

下里水路観測所施設公開及び夜間展望会を実施

海上保安友の会和歌山支部では、1月20日(日)下里水路観測所の施設公開を行いました。

下里水路観測所は、日本の正確な位置を把握するため、人工衛星レーザー測距観測を行っている日本で唯一の部署で、和歌山県東牟婁郡那智勝浦町の市街地から離れた場所で観測業務を行っています。

20日午後6時、海上保安友の会会員の方々にお集まり頂き、人工衛星レーザー測距観測の施設見学、夜間のレーザー光発射実演、冬の星座観望等をして頂きました。

参加者の一人は、「すごい綺麗。レーザーはあんなに遠くに飛ぶんだなあ。」と関心していました。

施設見学



レーザー光の発射見学



冬の星座観望



3D 海図

